

「分校の窓から世界が見える」



令和6年度 マンスリータイムズ 7・8月合併号

和歌山県立海南高等学校美里分校

みさと天文台学習

○7月11日(木) 地学基礎(2年生)の授業の一環として、みさと天文台で現地学習を行い、天文台長の山内千里先生にご講義いただきました。望遠鏡の仕組みについての学習後、巨大望遠鏡を実際に見学しました。生徒は望遠鏡の巨大さに驚くとともに、内部を覗き込み、構造を直接確認していました。みさと天文台の望遠鏡は全国でも有数の大きな反射鏡を使用している巨大望遠鏡であり、使用されている反射鏡はかなり貴重なものであることなど学びました。天の川やそれぞれの季節に観察しやすい星のことなど、詳しく教えていただきました。生徒達にとって非常に良い体験学習となりました。

社会人スキルセミナー①

○7月16日(火) 3年生を対象に「社会人スキルセミナー①」を行いました。

このセミナーは卒業後の日常生活において、社会の中で生き、社会を形成する一員となるために必要となる人間関係を結ぶ能力を習得することを目的として実施しています。株式会社キャリア・ブレスユース 眞名 茜 さんを講師に迎え、就職活動を例に挙げ、活動に入る前の心の準備や活動中の留意事項、ビジネスマナーや面接対策等について、具体的な事例やマナーの実際などを基に、分かりやすくお話いただきました。



情報モラル講座

○7月17日(水) 全学年を対象に「情報モラル講座」を行いました。

特定非営利活動法人ハートツリー ネットワークスペシャリスト 佐々木 哲 さんを講師に迎え、スマートフォンの使用やSNS等との向きあい方について学びました。今後は周囲に氾濫する多種多様な情報に惑わされることのないように、情報モラル・情報リテラシーの向上に努めてほしいと思います。



日米草の根交流サミット 2024 和歌山大会

○7月10日(水) ダイワロイネットホテル和歌山にて開催された「日米草の根交流サミット2024 和歌山大会」にて、レセプションのオープニング・セレモニーとして、太鼓部が演奏を行いました。「日米草の根交流サミット」は新型コロナウイルス感染拡大の影響による3年の延期を経て実施されましたが、米国から76名の参加者が県内8地域に分かれ、各地域でのホームステイ(3泊4日)や「地域分科会」を通じて、和歌山県の地域の人達と草の根レベルの交流が行われています。

★参考★日米草の根交流サミット

(公財)ジョン万次郎ホイトフィールド記念国際草の根交流センターが毎年日本とアメリカで交互に開催している約一週間の交流イベント。

★参考★(公財)ジョン万次郎ホイトフィールド記念国際草の根交流センター 海で遭難したジョン万次郎を救助し、米国で教育の機会を与えたホイトフィールド船長、また彼ら子孫の175年の友情を原点に、日米の市民が相互理解と親交を深め、友情を育む「日米草の根交流サミット大会」を32年間続けている。



9月の主な行事予定

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| ・ 2日(月) 始業式・大掃除・清掃担当場所変更 | ・ 22日(日) 秋分の日 |
| ・ 3日(火) 宿題テスト | ・ 23日(月) 振替休日 |
| ・ 7日(土) 中学生対象学校説明会 ※生徒登校 | ・ 25日(水) ゲートゴルフ・ルール学習
(午後・1年生) |
| ・ 16日(月) 敬老の日 | ・ 26日(木) 中間考査時間割発表 |
| ・ 21日(土) 太鼓部県大会
※かつらぎ町あじさいホール | ・ 27日(金) 第2回英語検定1次 |